

Creative Residency Arita

第二期自己紹介
プレゼンテーション

2026.10.01(木)
18:00 - 19:30

アリタセラ
Arita Sera
/ギャラリー 青磁
〒844-0024 佐賀県
西松浦郡有田町
赤坂丙2351番地169

オランダ在住のクリエイターが、
研究テーマをもって有田の地へ。
自己紹介プレゼンでは、クリエイ
ターが自分自身やこれまでに制
作してきた作品について紹介し、
有田で探求したいことや、挑戦し
たいことなどについて語ります。

入場無料
予約不要

2026 Group 2 Introduction Presentation

ヨス・クラレンベーク



photo: Ladina Bischof

ニシコ



Creative
Residency
Arita

<https://cri-arita.com/>



@creativeresidency.arita



Creative Residency Arita (CRA)では、毎年オランダから4名のクリエイターを2グループに分けて有田に招聘しています。それぞれのグループは3ヶ月間、地元の窯元や職人たちとともに制作に取り組みます。プレゼンテーションはどなたでもご参加いただけます。ぜひお気軽にお越しください。

ヨス・クラレンベーク

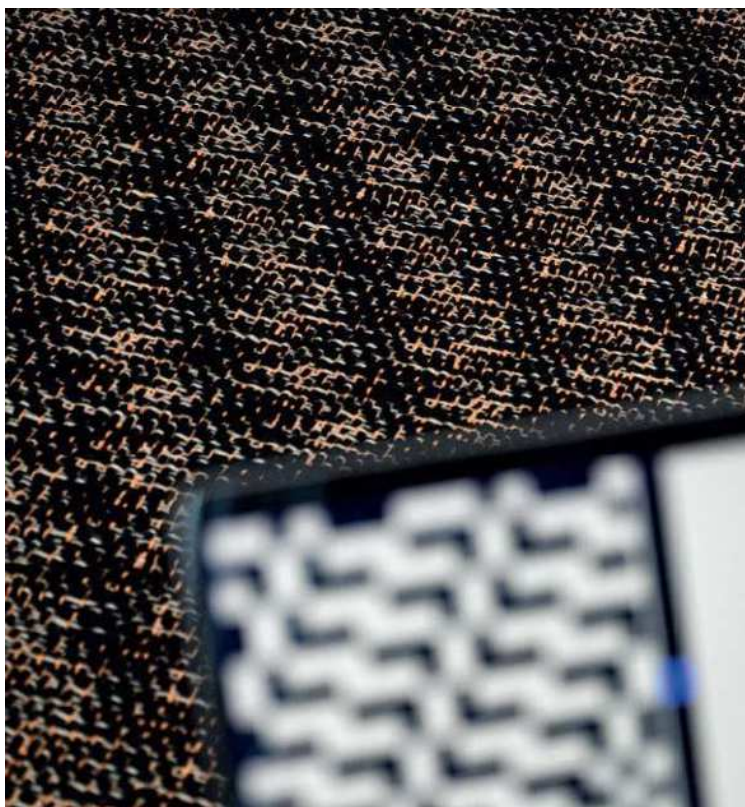
Jos Klarenbeek

ヨス・クラレンベークは、アムステルダムを拠点とするオランダ人デザイナー・リサーチャーです。数学とデザインの両方を学び、「翻訳者」として複雑な主題をインスタレーション、質感、パターンへと変換します。データを原料として扱い、それが「アルゴリズム」——入力と出力を持つルールのシステム——への入力となります。このアルゴリズムはローテクで職人的なものから、ロボティクスや自作ソフトウェアを用いるものまで様々です。制作の多くは織りの技法から生まれています。ハーグ王立芸術アカデミー(KABK)でテクニカル・ウィービングを教えています。

ニシコ

Nishiko

ニシコは千葉県出身、2006年よりオランダ・ハーグを拠点に活動するミクストメディア／コンセプチュアル・アーティストです。日常で起こる偶発的な出来事を探求し、切り抜き、反復などの手法を用いて魅力を引き立たせ、経験そのものの共有を、アクション・写真・書籍などの媒体をとおして図ります。2011年より東日本大震災で津波により壊れたモノの技術的・概念的な修復を図る《地震を直すプロジェクト》に取り組んでいます。



Creative Residency Arita (CRA)とは?

佐賀県と有田町がオランダとの連携により取り組むアーティストインレジデンスプログラムです。クリエイティブな人材が集積する創造的プラットフォームの形成を推進することにより、世界に発信できる魅力的な地域づくりを目指します。この事業では、地元の窯業関係者が世界で活動するクリエイターの制作活動を支援し、一緒にものづくりを行うことによって、地域や人に創造的な循環をもたらすことを目的としています。400年前のオランダと有田の焼き物を通じた縁で2016年から始まったこの事業。ヨーロッパでは人気のプログラムで、高い競争倍率から選ばれたクリエイターが有田を訪れています。

Creative Residency Arita
主催 佐賀県地域交流部国際政策グループ(Tel.0952-25-7419)
運営・お問合せ 有田町商工観光課(Tel.0955-46-2500)



stimulerings
fonds
creatieve
industrie